

第二期

うるま市国民健康保険
特定健康診査等実施計画

平成25年3月



第二期 うるま市国民健康保険 特定健康診査等実施計画

もくじ

序章 計画策定にあたって	1
1 医療制度改革の工程と指標	1
2 社会保障と生活習慣病	2
3 生活習慣病予防対策についての国の考え方（第一期）	3
4 第二期に向けての健診・保健指導の基本的な考え方	4
5 第2次健康日本21における医療保険者の役割	4
6 計画の性格	4
7 計画の期間	4～5
第1章 第一期の評価	6
1 目標達成状況	6
（1）実施に関する目標	6
①特定健康診査実施率	6
②特定保健指導実施率	6
（2）成果に関する目標	6
①内臓脂肪症候群（該当者及び予備群）減少率	6
（3）目標達成に向けての取り組み状況	7
①健診実施率の向上方策	7
②保健指導実施率の向上方策	8
③メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少方策	8
2 被保険者の健康状況	9
（1）健診受診者の年次推移	9～11
（2）継続受診者（40～74歳）の変化	12～13
（3）特定保健指導実施者（積極的・動機づけ）の変化	14～16
3 後期高齢者支援金の加算・減算の基準について	17
（1）国の考え方に基づく試算	17～18
（2）市町村国保グループでの位置	18
第2章 第二期計画に向けての現状と課題	19
1 社会保障の視点でみたうるま市の特徴	19
（1）うるま市の全体像	20
（2）生活習慣病の実態	21
（3）医療費が高い疾患は何か	21～22
（4）長期療養により年間の医療費が高くなる疾患は何か	23
（5）人工透析患者の数と医療費（医療費に占める透析費用の割合）	24～25
（6）更生医療給付状況（心機能障害・腎機能障害）	26
（7）介護保険2号認定者の状況	27～31
（8）壮年期の健康づくりと社会保障（脳血管疾患発症予防の視点から）	32～33
2 第一期計画の実践からみえきた被保険者の健康状況と課題	34
（1）糖尿病	34～37
（2）循環器疾患	38～42
（3）慢性腎臓病	43～44
（4）共通する課題（生活習慣の背景となるもの）	45
第3章 特定健診・特定保健指導の実施	46
1 特定健診実施等実施計画について	46
2 目標値の設定	46～48
3 対象者数の見込み	48
4 特定健診の実施	48
（1）実施形態	48
（2）特定健診委託基準	48
（3）健診実施機関リスト	48
（4）委託契約の方法、契約書の様式	48
（5）健診委託単価、自己負担額	48
（6）代行機関の名称	48
（7）健診項目、内容	49
5 保健指導の実施	50
（1）健診から保健指導実施の流れ	51
（2）要保健指導対象者数の見込み、選定と優先順位・支援方法	52
（3）生活習慣予防のための健診・保健指導の実践スケジュール	53
（4）うるま市における糖尿病解決のための実践の流れと評価（保健指導プログラム）	54
（5）保健指導実施者の人材確保と資質向上	55～56
（6）保健指導の評価	56～58
第4章 特定健診・特定保健指導の結果の通知と保存	59
1 特定健診・保健指導のデータの形式	59
2 特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間について	59
3 個人情報保護対策	59
第5章 結果の報告	59
1 支払基金への報告	59
第6章 特定健康診査等実施計画の公表・周知	59
第7章 他の健康診査との連携	59
1 生活習慣病健診との連携	59
2 75歳以上の好機高齢者への対応	59
3 がん検診との連携	59
参考資料	60～62